

第18回 広島血管 Imaging 技術研究会

共催：中四国循環器画像技術研究会 後援：広島県診療放射線技師会

協賛・オーバースネイ Medical株式会社・カネカメディックス株式会社・株式会社フリップスジャパン
・シーマン株式会社・テルモ株式会社・日本ライフライン・ニプロ株式会社
・ホストサイエンティフィックジャパン株式会社(心臓・下肢)
・ホスピタルコンプライアンスマネジメントジャパン株式会社 (50音順)

謹啓

深秋の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
この度、下記の要領で第18回広島血管Imaging技術研究会を開催することとなりましたが、
COVID-19の影響も鑑み、ZOOMを活用したWebでの開催となりました。
ご多忙とは存じますが、多数の皆様にご参加いただけますようお願い申し上げます。

記

敬白

日時：令和2年 12月 12日(土) 14時30分 開始

会場：Web開催 (Webinar)

参加費：無料

テーマ『2020年度 線量管理・感染対策をpushしよう!』

開会挨拶

広島血管Imaging技術研究会世話人代表 広島大学病院 河野 信吾

メーカーセッション①

14:35 - 14:55

座長 広島市立安佐市民病院 楨元 剛祐

コロナ時代の業者立会い管理システム -MONITARO-

ホスピタルコンプライアンスマネジメントジャパン株式会社 深谷 隆

メーカーセッション②

(カネカメディックス協賛)

15:00 - 15:20

座長 広島大学病院 佐伯 一也

脳動脈瘤塞栓術・頸動脈ステント留置術で術中に私が求める画像

広島大学病院 脳神経外科 坂本 繁幸 先生

DRLs2015に対する 各病院の取り組み

15:25 - 16:20

座長 土谷総合病院 石橋 徹

当院におけるDRLの運用状況 ～失敗から今後へ～

福山市民病院 岡田 智也

DRLs2015による最適化から線量管理意識への波及

那須赤十字病院 増淵 裕介

DRLsの活用と今後の課題

富山県済生会富山病院 石崎宗一郎

COVID-19に対する 各病院の対策

16:25 - 17:40

座長 広島大学病院 浜岡 晋吾
JR広島病院 野田 典孝

IVR室における新型コロナウイルス感染症への対応 -ECMO導入の経験をふまえて-

大阪市立大学医学部附属病院 高尾 由範

血管撮影室におけるCOVID-19の対応について - 対応してわかった事 -

筑波メディカルセンター病院 石橋 智通

COVID-19患者に対する血管造影室における診療体制と感染対策-陽性患者IVR経験を踏まえて-

東海大学医学部附属病院 山本 和幸

閉会挨拶

広島血管Imaging技術研究会世話人副代表 広島赤十字・原爆病院 神田 耕治

参加登録方法(研究会ではZoomを使用します)

参加QRコード

医療従事者ならどなたでも参加可能です。事前登録制です。

下記URLより登録を行って下さい。研究会前日に登録頂いたメールアドレス
に視聴用URLを送らせて頂きます。

また、研究会参加者は広島血管Imaging技術研究会の会員登録(本年度無料)も兼ねます。

*参加登録URL <https://event.event-planner.net/#/1856>



この研究会は、『日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構』の認定・更新単位が付与されます。

広島血管imaging技術研究会 HP <http://hiroshima-vitc.kenkyuukai.jp/special/?id=28057> Mail hrrsm.vitc@gmail.com